

## 小郡市新しい地方創生総合戦略の策定に係るパブリック・コメント(意見募集)の結果報告

### 1 意見募集期間

令和7年2月25日(火)から令和7年3月16日(日)まで

### 2 実施方法

小郡市新しい地方創生総合戦略(案)を市ホームページ、市役所(総合窓口、経営戦略課)、総合保健福祉センター「あすてらす」、生涯学習センター、各校区コミュニティセンター、専用フォームで閲覧可能とし、意見提出様式により意見募集を行った。

### 3 意見提出者数(意見数)

2名(意見数3件)

### 4 意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	施策名等	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	P11 施策大項目:2(4)文化・スポーツ振興による交流人口の増加	古くなった小郡市役所の庁舎を建替えることで、点在している各部署(各別館や、あすてらす、生涯学習センター等)を集約し、業務効率化を推進するとともに、災害時の避難所としても使用する。□	ご意見のとおり、市役所の建替えや業務の効率化は、市民の皆様にとって分かりやすく、利便性の高いものが望ましいと考えています。 P24 「施策大項目:4(4)自治体DX・官民連携の②官民連携の推進」の主な取組「公共施設の複合化、集約化の検討」の中で、今後災害時の拠点となる市庁舎やDXの活用による業務効率化についても検討していきます。
2	P17 施策大項目:3(3)子ども一人ひとりにきめ細やかな教育	重要業績評価指標の設定について、どちらも「タブレットを活用して…」となっています。「少人数学級の推進」「特別支援教育の充実」など「タブレットの活用」以外にも設定されては如何でしょうか。	新・総合戦略のKPIは、大施策項目を評価する指標のため項目全体としてのKPIを採用しています。ただし、少人数学級については、国が「35人学級」を段階的に進めており、令和7年度に全小学校で、中学校も順次移行予定となっていますので、国の動きを注視し遅れることなく推進します。また、特別支援教育については、毎年度、教育施策実施計画において、具体的な施策と目標を評価・検証するとともに、適時見直ししながら特別支援教育の充実を図っています。
3	P20 施策大項目:4(2)時代に合った地域づくり	重要業績評価指標の一般廃棄物の市民1人・1日当たりの排出量の目標値の設定ですが、ごみ処理基本計画(令和6年3月改定)において、令和10年度が784g/人・日、令和15年度で768g/人・日としています。今回、令和11年度の目標値を799gとしたのはなぜでしょうか。	大規模商業施設の開業等に伴うごみ排出量の増加を考慮し、799gと設定していましたが、意見を受けて、最新の状況で再計算したところ、想定ほどの増加はなく、ごみ処理基本計画の数値の方が実態に即していることが分かりました。このことから、令和11年度の目標値をごみ処理基本計画と整合性を図り780g/人・日に変更します。